



令和8年度 知的財産権制度関係功労者表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

(五十音順 敬称略)



と だ ゆう じ
戸 田 裕 二

戸田知的財産コンサルティング事務所 所長

功績概要

- 日本知的財産協会の役員として長年活動し、理事長時には第4次産業革命プロジェクトAI分科会のリーダーとして、知財戦略の革新に尽力。また新型コロナウイルス感染症の流行を受けて多くの活動が中止・延期となる中でオンライン会議やハイブリッド方式の研修の導入を推進するなど、協会内活動のデジタル化を加速させることに貢献。また、WIPOとの協力関係やデータ、AI及びDXなどの新たな分野での連携強化を表明するなどデジタル時代における知財活動の変革と国際的な連携強化を推進し、国際的に知財業界の発展に貢献。
- 産業構造審議会知的財産分科会基本問題小委員会において委員を務め、IoTやAIなどのデジタル新時代を迎えるにあたりデータを含む広い意味での知的財産への関与の重要性とデジタルトランスフォーメーションによる構造改革を提言、また、産業構造審議会知的財産分科会財政点検小委員会においては、オブザーバーとして参加し、ユーザ視点でイノベーションの国際展開や地方創生の政策の一環として具体的な制度設計などを提案することにより特許行政の一助に貢献。
- 内閣府知的財産戦略本部「検証・評価・企画委員会」の構成員を務め、なかでも「新たな情報財検討委員会」では、戸田氏の意見により、データやAIの利活用を最大限に進めて我が国の産業競争力の強化を図るという対応の方向性が決まるなど大きく貢献。
- 東京理科大学、東京工業大学、東京農工大学において、非常勤講師として知的財産戦略やデジタル時代の知財マネジメントに関する講義を担当されたほか、東京大学や業界団体での知的財産に関する講演など、知財分野における後進の育成にも貢献。



やま だ り え
山 田 理 恵

東北電子産業株式会社 代表取締役社長

功績概要

- 長年、地域中小企業を代表し内閣府知的財産戦略本部の有識者本部員を務め、知財政策・推進計画の策定や重要施策の議論に参画。特に知財推進計画への評価の一方、実行・周知・成果測定の不足について指摘し、地方の中小企業が直面する課題や支援施策への要望を発言することで、政策へ具体的な反映を進めることに貢献。
- 内閣府知的財産戦略本部「検証・評価・企画委員会」、「構想委員会」及び「地域価値ワーキンググループ」において委員を務め、特に「構想委員会」では、自社のJIS規格化の紹介をするとともに、国際標準化の規格化を推進できる人材育成のスピードアップの必要性を提言する他、標準必須特許の異業種間ライセンス交渉の円滑化に向け「標準必須特許のライセンス交渉に関する手引き」の公表に貢献。
- 産業構造審議会では、知的財産分科会委員及び「特許制度小委員会審査基準専門委員会ワーキンググループ」委員を務め、「イノベーション創出のための知財エコシステムの構築に向けた取組」や中小企業庁と特許庁・INPITと連携した取組である「知財アクションプラン」、「AI関連発明の審査に関する最近の取組」に関する議論等に参画。また、自社が利用した地元金融機関による知的財産を活用した事業性評価の取組を紹介するとともにこれまで国等が実施してきた支援施策の効果・課題等について提言し、特許庁等が実施する中小企業支援施策の策定に大きく貢献。
- 技術開発企業の経営者として、新市場創造型標準化制度を活用したJIS規格の公示、ISO規格の制定に向けて指揮を取るとともに、自社の取組を審議会やフォーラム等で普及することで、全国の中小企業等にとって、知財戦略や海外戦略の重要性の気付きを与え、中小企業等の知的財産の活用に大いに貢献。

